	市町村名(鹿屋市)			
事 業 名	単位子ども会への支援事業 (インリーダーによる初めての自主企画 「夏祭りレクリエーション」)	実施時期	令和6年5月16日~8月25日 (令和6年7月1日~8月31日)	
趣旨又は目的	鹿屋市子ども会育成連絡協議会は、「市子連ジャー制度(単位子ども会活動の運営支援)」にて、子ども達が企画、広報、当日の運営を子ども達で実践できるよう支援を行い、主体的に活動する子ども会を育成している。また、育成会には、本来あるべき子ども会活動を理解してもらい、育成会が側面的に支援することで、子ども会が自立していくことを、見て学べる大人の学習も兼ねた事業を実施している。			
参 加 者	58人 小学生 31人(祓川子ども会加入者) 育成者 20人 教職員 4人 市子連 3人			
活動概要	○祓川子ども会 夏祭りレクリエーション ・日時 令和6年8月25日(日) 14時~17時 ・場所 祓川小学校 運動場 ・内容 夏祭り的な屋台と異年齢で楽しめるレクリエーション ・レクリエーション内容 ・転がしドッジボール、おにごっこ、ケイドロなど ・屋台 射的屋台、ラムネ販売、ポッキンアイス販売 ○子ども会への支援内容 ・リーダー会議の発足(6年生、15人) ・リーダー会議は、学校の昼休みを利用して教室で開催(30分×13回開催) ・リーダー会議は、タブレットと大型モニターを活用して調べ学習と情報共有 ・リーダー会議と担当別会議で企画を進める(すべてのリーダーに役割を与える) ・リーダー達による学校用品借用の申請 ・リーダー達による学校用品借用の申請 ・リーダー達による零内チラシの作成、周知 ・リーダー達による物品の買い出し ・リーダー達による当日の運営			
活動写真		射的屋台】	【案内チラシ】 (買い出し】 (事合写真】	

			市町村名(垂水市)
事 業 名	保護司による絵本の読み聞かせ	実施時期	7月2日(火)下 7月5日(金)上	学年 :学年	
趣旨又は目的	保護司による絵本の読み聞かせを行うこる大事さについて児童に学ばせる。	とで, 絵本	≤の内容から素	直な心で相	手と接す
参加者	•児童11名 •職員10名 •保護司7名				
活動概要	① アイスブレイク(手遊び…ずいずいずいずっこ② 絵本「コウくんときいろいはね」の読み聞 故意ではない失敗を正直になかなか言しのホゴちゃん・サラちゃんと一緒に不思議なに勇気を出して謝ることができるというお話、かくなる感じが生まれ、素直な心で相手と接	かせ ^出せない 冒険をす。 読み聞か	る。それらの経り かせを聞くことで	験から主人 ,児童の心	公は最後 がやわら
活動写真	① アイスブレイク(手遊び…保護司も交えで	こ「ずいず	いずっころばし	を行ってい	る様子)



② 絵本「コウくんときいろいはね」の読み聞かせ



市町村名(垂水市)

事業名	青少年育成事業	実施時期	(令和6年7月1日~8月31日)
趣旨又は目的	○ 学校・家庭・地域や各種団体と密接成や事故防止・いじめ問題や非行等の子ども会育成会では、地域の伝統行動の取組を学ばせる。 ○ PTA活動では、管理研修部を中心外補導」を行い、児童の事故防止に努め水難事故防止の指導に努める。	○早期発見。 ・事や文化を ○とした「交	と対応を図る。 を体験する機会と, 異年齢の集団活 が通安全教室」, 「危険箇所点検・校
参加者	児童・保護者・学校職員・柊原地区公 区補導員)・警察(南垂水駐在所)・各 表	、民館代表 集落振興 <i>会</i>	(館長,公民館主事,民生委員,校 会長(18名)・垂水中央中学校代
活動概要	1 心の教育推進委員会2 子ども会育成会・ 子ども御輿の実施(7/14)・ 切目王子神社の六月灯への参加(・ ラジオ体操の実施・ 朝の本読み放送の実施(地区公民		
	3 PTA活動 ・ PTA交通安全教室の実施(7/ ・ 校区補導の実施(0のつく日を重 ・ プール監視の実施(7/21~7 ・ PTA奉仕作業の参加(9月に校 ・ 家庭教育学級の取組(7/7) コ	点日に設定 /31 台 区奉仕作業	計7日間) コロナ対策のため中止 美実施)
	4 各種団体との連携 ・ 垂水南駐在所連絡協議会との連携 ・ 子ども会育成会「ミニ花火大会」	: の実施(8	
			【PTA交通安全教室の実施】 今年度は熱中症対策のため音楽室 で開催された。シュミレーション

活動写真 [説明]



【PIA父連安全教室の美施】 今年度は熱中症対策のため音楽室 で開催された。シュミレーション マシーンを使った自転車の乗り方 訓練が行われ、交差点での乗り方 や危険回避のための訓練が行われ た。(写真はその一場面)

市町村名(曽於市 事 業 名 曽於市青少年リーダー研修 実施時期 (令和6年7月~8月) 子どもたちが年間を通した研修活動の中で、規律ある集団活動の実践や体験及び異年齢間の相互学習をし、自然・産業・文化等の視野を広げながら、青少年の自立精神を養い、趣旨又は目的 たくましく生きる力と思いやりの心をもった青少年リーダーを育成することを目的に活動を実施する。 市内の小学5~6年生:18名、中学生:7名 計:25名 参 加 者 OR6.7.20~21:事前研修(1泊2日) オリエンテーション、KYT講習、野外炊飯、その他体験活動 活動概要 〇R6.8.11~13:屋久島本研修(2泊3日) タイドプール観察、縄文杉登山、千尋の滝観察 OR6.8.24:事後研修 研修報告書・メッセージの作成、その他体験活動 活動写真 [説明] 曽於市香少年リーダー研修 a we win 屋久島 【縄文杉での記念撮影】

市町村名(志布志市)

	山町 打 石 (心 川 心 川)
事業名	通山コミュニティ亀ん子広場 実施時期 令和6年7月21日(日)
* * 1	「JR日南線利用による遠足」 (令和6年7月1日~8月31日)
趣旨又は目的	JR日南線を利用する遠足を通して、家族や地域の方との親睦を図るとともに、環境保
歴日人は日的	全や郷土愛の心情を育む。
参 加 者	参加者 51人
	・ 通山校区コミュニティ役員 7人
	・ 小学生 19人
	・ 中学生 4人
	・ 幼児 10人
	• 保護者 15人
活動概要	1 集合場所 各自でJR志布志駅舎に 9:00 集合
	2 行 程 JR利用体験と飫肥城下町散策
	志布志駅 9:32 発→列車→飫肥駅 10:53 着→徒歩 1.5km→飫肥城周辺·自由散策
	11:30~13:00→全員集合後に徒歩移動→飫肥駅 13:41 発→列車→志布志駅 15:05
	着•解散
	3 参加料 無料 (JR 運賃 通山コミュニティ協議会負担)
	・飫肥でクーポン付き散策マップ(あゆみちゃんマップ)を配布。
	・昼食は各自手配(現地店舗利用)

活動写真 [説明]

【志布志駅】

【車内の様子】

【飫肥駅】









【飫肥城周辺·自由散策】







初めての試みとして、JR日南線を利用して遠足を実施しました。参加者は51人。電車内では、子どもたちもうきうきしながら賑やかな様子でした、約1時間半かけ無事に飫肥駅に到着すると、それぞれが飫肥城周辺の散策を楽しんでいました。

PTA会長は体調不良者発生へ対応するため自家用車(救護車)での参加でした。今回の取組は、7月25日(木)の南日本新聞で取り上げられました。

		1	市町村名(大崎町)
事業名	サマーアドベンチャー事業	実施時期	令和6年7月2	2日~23日	
趣旨又は目的	異年齢集団による自然体験や社会体験などの直接体験活動を通じて学校や地域のリーダーとして積極的に活動できる人材を育成することを目的とする。				
参 加 者	小学生5年生7名,6年生5名,中学生2名 合計14名				
活動概要	7月22日(月曜日)から23日(火曜日)ので実施しました。 オリエンテーリング,野外炊飯,プラホヒ				
	を班行動を中心に行いました。班で活動し	していく中で	が仲間と一緒に,	仲間を思いる	さり, 自
	分の役割を考えて行動する姿が見られるなど、みんなでやり遂げる「達成感」を味わえた				
活動写真	Ain				
	野外炊飯				

水鉄砲バトル

					市町村名(錦江町
事	業	名	錦江町モルック大会	実施時期	令和6年7月6日 (令和6年7月1	日~8月31日)
趣旨	又は	目的	豊かな心とたくましい体を育て、子ども会等	₹相互の親	睦と健全な発展を期	月する。
参	加	者	豊かな心とたくましい体を育て、子ども会等	₹相互の親□	睦と健全な発展を期	月する。
活	動概	要	錦江町の子ども会が行っている「フレント合同開催として今回で3回目のモルック大き参加者を募るために、南日本新聞への打報を兼ねたモルック教室を実施するなどして大会当日は、子ども会を中心としながら発場チーム、町外のチームなど様々なチーム。競技中は、互いにアドバイスしあったり、るなど終始和やかな雰囲気に包まれていたの良い手本となり、家族のふれあいや地域	会を行った。 掲載や、高 て広報活動 現子や家族 がエントリー 良いショット こうした(齢者を対象とした。を行った。 を行った。 三世代のチーム、〕 ーし、150名を超え、 が決まった時には 保護者や地域の方。	れあい学級で広 高齢者チーム, 職 る参加者数だった 拍手しあったりす
					55000000000 5600000000 5600000000 5600000000	

活動写真 [説明]



上:競技を見守る選手

右:協議の様子



市町村名(南大隅町)

		11911111111111111111111111111111111111		
事業名	① 親子参加型「情報モラル教室」 実	施時期 ① 7月5日(金) (令和6年7月1日~8月31日)		
趣旨又は目的	① 授業参観で親子参加型の「情報モラル教室」を実施し、家庭でのスマホ等利用のルールづくりを行い、スマホ等によるSNSやインターネットの適切な利用方法について考えるとともに、ペアレンタルコントロールの大切さや犯罪被害防止に向けた学習を行う。			
参 加 者	① 全校生徒24名及び保護者, 学校職員			
活動概要	えるとともに、犯罪被害防止に向けた学習: は、一学期の生活の様子や夏休みの生活	室」を実施し、家庭でのスマホ等利用のルインターネットの適切な利用方法について考を行った。また、授業参観後の学級PTAでについての確認とともに、県教育委員会かい」等を活用し、ペアレンタルコントロー		
活動写真	【親子参加型情報モラル教室】	【親子でのルールづくりの様子】		